

信州リンゴ狩りの旅

36年ぶりの再会に酔う

新8期生近況



新八期生の大坂在住者が、この数年、暑氣払い、忘年会として懇親の場を持つてきた。参加者は30名程度で、その都度和歌山の人々にも参加を呼びかけてきた。

一年程まえに、大阪で青果の仕事をしている栗山紀彦君から「信州のリンゴ狩りが業界内でも好評であるのでやつてみては」との提案があり、早速、玉置晃、黒土寿夫君と長谷（旧姓近藤）真知子さんが世話をとなり努力してくれた結果、今回の旅行が実現したのである。

旅行の日程等は、9月二十三日、二十四日の両日で、参加者は男女各十三名の計二十六名、和歌山十九名、大阪七名という内訳であった。

当日は台風十四号の接近が心配されたが、幸い出発には支障がなく、午前七時和歌山市駅から順次、和歌山南海観光のデラックスバスに乗りし、阪和高速を経て午前八時三〇分オーバーの府立体育馆前に到着、大阪在住者が合流した。

思えば卒業以来三十六年、はじめて顔を合わす人や、すっかり昔の面影のない人の顔をのり越えてきた味わい深い顔々に感慨一入であつた。缶ビールが次々と抜かれ、思い出話や近況に花を咲かせながらバズは名神を経て、中央自動車道に入

り、恵那峡SAで昼食。その後中央道を北進し、諏訪湖を背に記念写真を撮った。

りしながら霧ヶ峰頂上に到着した。それ故に散策を楽しめ、思い切り新鮮な空気を吸い込み、雄大な風景に心が洗われた。中でも遙か遠くに富士山を望んだ時には感激した。ビーナスラインを通り、白樺湖を見物し、午後六時宿泊先の松川温泉清流苑に到着した。

満足しつつ、アルコールが夕食となり、山菜を中心としたこの地方特有の料理に

泉州で疲れをほぐしたあと、

翌二十四日は、午前中、旅館近くのリンゴ園を訪れ、一組＝岡本智美（海南市阪井七六八一二）中西香菜（八九）、二組＝村上真也（和市、賀ハイツ二〇一）、三組＝田中庄一九七一四三）田中佐友里（那賀郡岩出町吉田二九六一九）、四組＝大浦望（和市、有本五五五一七）坂本登子（和市、榎原）五〇一二評議員）、五組＝出張悦子（海草郡下津町引尾五三一）○殿七九）、六組＝西宏之（和市、西庄一三〇一）、七組＝川畠政人（和市、梅原二七五二〇）嶋田喜久（和市、茶屋町五五）、八組＝安居由香（和市、松江東四一四一四）岩橋礼（和市、坂田七一）、九組＝藤井智子（和市、加太一五七二）中西敦子（和市、木ノ本三二四）、十組＝岡本賢拏（海草郡下津町青枝五一三）戸田智子（海南市野上中八一四）、十一組＝鈴木智子（和市、木ノ本三二四）、十二組＝西田雄彦（氏家農、内田芳夫の娘）、十三組＝原常吉（林常蔵、岩前光男、御前文雄、林嘉一郎、西田雄彦、氏家農、内田芳夫の娘）、十四組＝諸氏および遺族二名の出席が五十年振りにお会いした

に万人共有の目、鼻、口を配置するのに、稀にみる卵性双生児を除けば、全く同じ顔は皆無と云つて良い

であろう。

先日和歌山で開かれた和商三十九期生卒後五十年同

年に到着、それぞれの感概を胸に再会を約して家路についた。

心配された天候にも恵まれ、旧交を温め合い誠に楽しい旅行に参加できた喜びは、いつまでも記憶に残る

ものと思う。この蔭には幹事の方々のご労苦、栗山君の物心にわたる心づかい、南海バスの山本和宏君の格別の配慮に心から感謝している。

今後とも、さらに多くの競演というところで、青春時代に返りなつかしい歌や、演歌などの美声に醉い、「あ」という間に、ナンバを経由し午後七時和歌山へ向けて出発した。

帰路は、専ら、カラオケで音量とも申し分のない温泉で疲れをほぐしたあと、

夕食となり、山菜を中心としたこの地方特有の料理に

泉州で疲れをほぐしたあと、

翌二十四日は、午前中、旅館近くのリンゴ園を訪れ、一組＝岡本智美（海南市阪井七六八一二）中西香菜（八九）、二組＝村上真也（和市、賀ハイツ二〇一）、三組＝田中庄一九七一四三）田中佐友里（那賀郡岩出町吉田二九六一九）、四組＝大浦望（和市、有本五五五一七）坂本登子（和市、榎原）五〇一二評議員）、五組＝出張悦子（海草郡下津町引尾五三一）○殿七九）、六組＝西宏之（和市、西庄一三〇一）、七組＝川畠政人（和市、梅原二七五二〇）嶋田喜久（和市、茶屋町五五）、八組＝安居由香（和市、松江東四一四一四）岩橋礼（和市、坂田七一）、九組＝藤井智子（和市、加太一五七二）中西敦子（和市、木ノ本三二四）、十組＝岡本賢拏（海草郡下津町青枝五一三）戸田智子（海南市野上中八一四）、十一組＝鈴木智子（和市、木ノ本三二四）、十二組＝西田雄彦（氏家農、内田芳夫の娘）、十三組＝原常吉（林常蔵、岩前光男、御前文雄、林嘉一郎、西田雄彦、氏家農、内田芳夫の娘）、十四組＝諸氏および遺族二名の出席が五十年振りにお会いした

に万人共有の目、鼻、口を配置するのに、稀にみる卵性双生児を除けば、全く同じ顔は皆無と云つて良い

であろう。

先日和歌山で開かれた和商三十九期生卒後五十年同

年に到着、それぞれの感概を胸に再会を約して家路についた。

心配された天候にも恵まれ、旧交を温め合い誠に楽しい旅行に参加できた喜びは、いつまでも記憶に残る

ものと思う。この蔭には幹事の方々のご労苦、栗山君の物心にわたる心づかい、南海バスの山本和宏君の格別の配慮に心から感謝している。

今後とも、さらに多くの競演というところで、青春時代に返りなつかしい歌や、演歌などの美声に醉い、「あ」という間に、ナンバを経由し午後七時和歌山へ向けて出発した。

帰路は、専ら、カラオケで音量とも申し分のない温泉で疲れをほぐしたあと、

夕食となり、山菜を中心としたこの地方特有の料理に

泉州で疲れをほぐしたあと、

翌二十四日は、午前中、旅館近くのリンゴ園を訪れ、一組＝岡本智美（海南市阪井七六八一二）中西香菜（八九）、二組＝村上真也（和市、賀ハイツ二〇一）、三組＝田中庄一九七一四三）田中佐友里（那賀郡岩出町吉田二九六一九）、四組＝大浦望（和市、有本五五五一七）坂本登子（和市、榎原）五〇一二評議員）、五組＝出張悦子（海草郡下津町引尾五三一）○殿七九）、六組＝西宏之（和市、西庄一三〇一）、七組＝川畠政人（和市、梅原二七五二〇）嶋田喜久（和市、茶屋町五五）、八組＝安居由香（和市、松江東四一四一四）岩橋礼（和市、坂田七一）、九組＝藤井智子（和市、加太一五七二）中西敦子（和市、木ノ本三二四）、十組＝岡本賢拏（海草郡下津町青枝五一三）戸田智子（海南市野上中八一四）、十一組＝鈴木智子（和市、木ノ本三二四）、十二組＝西田雄彦（氏家農、内田芳夫の娘）、十三組＝原常吉（林常蔵、岩前光男、御前文雄、林嘉一郎、西田雄彦、氏家農、内田芳夫の娘）、十四組＝諸氏および遺族二名の出席が五十年振りにお会いした

に万人共有の目、鼻、口を配置するのに、稀にみる卵性双生児を除けば、全く同じ顔は皆無と云つて良い

であろう。

先日和歌山で開かれた和商三十九期生卒後五十年同

年に到着、それぞれの感概を胸に再会を約して家路についた。

心配された天候にも恵まれ、旧交を温め合い誠に楽しい旅行に参加できた喜びは、いつまでも記憶に残る

ものと思う。この蔭には幹事の方々のご労苦、栗山君の物心にわたる心づかい、南海バスの山本和宏君の格別の配慮に心から感謝している。

今後とも、さらに多くの競演というところで、青春時代に返りなつかしい歌や、演歌などの美声に醉い、「あ」という間に、ナンバを経由し午後七時和歌山へ向けて出発した。

帰路は、専ら、カラオケで音量とも申し分のない温泉で疲れをほぐしたあと、

夕食となり、山菜を中心としたこの地方特有の料理に

泉州で疲れをほぐしたあと、

翌二十四日は、午前中、旅館近くのリンゴ園を訪れ、一組＝岡本智美（海南市阪井七六八一二）中西香菜（八九）、二組＝村上真也（和市、賀ハイツ二〇一）、三組＝田中庄一九七一四三）田中佐友里（那賀郡岩出町吉田二九六一九）、四組＝大浦望（和市、有本五五五一七）坂本登子（和市、榎原）五〇一二評議員）、五組＝出張悦子（海草郡下津町引尾五三一）○殿七九）、六組＝西宏之（和市、西庄一三〇一）、七組＝川畠政人（和市、梅原二七五二〇）嶋田喜久（和市、茶屋町五五）、八組＝安居由香（和市、松江東四一四一四）岩橋礼（和市、坂田七一）、九組＝藤井智子（和市、加太一五七二）中西敦子（和市、木ノ本三二四）、十組＝岡本賢拏（海草郡下津町青枝五一三）戸田智子（海南市野上中八一四）、十一組＝鈴木智子（和市、木ノ本三二四）、十二組＝西田雄彦（氏家農、内田芳夫の娘）、十三組＝原常吉（林常蔵、岩前光男、御前文雄、林嘉一郎、西田雄彦、氏家農、内田芳夫の娘）、十四組＝諸氏および遺族二名の出席が五十年振りにお会いした

に万人共有の目、鼻、口を配置するのに、稀にみる卵性双生児を除けば、全く同じ顔は皆無と云つて良い

であろう。

先日和歌山で開かれた和商三十九期生卒後五十年同

年に到着、それぞれの感概を胸に再会を約して家路についた。

心配された天候にも恵まれ、旧交を温め合い誠に楽しい旅行に参加できた喜びは、いつまでも記憶に残る

ものと思う。この蔭には幹事の方々のご労苦、栗山君の物心にわたる心づかい、南海バスの山本和宏君の格別の配慮に心から感謝している。

今後とも、さらに多くの競演というところで、青春時代に返りなつかしい歌や、演歌などの美声に醉い、「あ」という間に、ナンバを経由し午後七時和歌山へ向けて出発した。

帰路は、専ら、カラオケで音量とも申し分のない温泉で疲れをほぐしたあと、

夕食となり、山菜を中心としたこの地方特有の料理に

泉州で疲れをほぐしたあと、

翌二十四日は、午前中、旅館近くのリンゴ園を訪れ、一組＝岡本智美（海南市阪井七六八一二）中西香菜（八九）、二組＝村上真也（和市、賀ハイツ二〇一）、三組＝田中庄一九七一四三）田中佐友里（那賀郡岩出町吉田二九六一九）、四組＝大浦望（和市、有本五五五一七）坂本登子（和市、榎原）五〇一二評議員）、五組＝出張悦子（海草郡下津町引尾五三一）○殿七九）、六組＝西宏之（和市、西庄一三〇一）、七組＝川畠政人（和市、梅原二七五二〇）嶋田喜久（和市、茶屋町五五）、八組＝安居由香（和市、松江東四一四一四）岩橋礼（和市、坂田七一）、九組＝藤井智子（和市、加太一五七二）中西敦子（和市、木ノ本三二四）、十組＝岡本賢拏（海草郡下津町青枝五一三）戸田智子（海南市野上中八一四）、十一組＝鈴木智子（和市、木ノ本三二四）、十二組＝西田雄彦（氏家農、内田芳夫の娘）、十三組＝原常吉（林常蔵、岩前光男、御前文雄、林嘉一郎、西田雄彦、氏家農、内田芳夫の娘）、十四組＝諸氏および遺族二名の出席が五十年振りにお会いした

に万人共有の目、鼻、口を配置するのに、稀にみる卵性双生児を除けば、全く同じ顔は皆無と云つて良い

であろう。

先日和歌山で開かれた和商三十九期生卒後五十年同

年に到着、それぞれの感概を胸に再会を約して家路についた。

心配された天候にも恵まれ、旧交を温め合い誠に楽しい旅行に参加できた喜びは、いつまでも記憶に残る

ものと思う。この蔭には幹事の方々のご労苦、栗山君の物心にわたる心づかい、南海バスの山本和宏君の格別の配慮に心から感謝している。

今後とも、さらに多くの競演というところで、青春時代に返りなつかしい歌や、演歌などの美声に醉い、「あ」という間に、ナンバを経由し午後七時和歌山へ向けて出発した。

帰路は、専ら、カラオケで音量とも申し分のない温泉で疲れをほぐしたあと、

夕食となり、山菜を中心としたこの地方特有の料理に

泉州で疲れをほぐしたあと、

翌二十四日は、午前中、旅館近くのリンゴ園を訪れ、一組＝岡本智美（海南市阪井七六八一二）中西香菜（八九）、二組＝村上真也（和市、賀ハイツ二〇一）、三組＝田中庄一九七一四三）田中佐友里（那賀郡岩出町吉田二九六一九）、四組＝大浦望（和市、有本五五五一七）坂本登子（和市、榎原）五〇一二評議員）、五組＝出張悦子（海草郡下津町引尾五三一）○殿七九）、六組＝西宏之（和市、西庄一三〇一）、七組＝川畠政人（和市、梅原二七五二〇）嶋田喜久（和市、茶屋町五五）、八組＝安居由香（和市、松江東四一四一四）岩橋礼（和市、坂田七一）、九組＝藤井智子（和市、加太一五七二）中西敦子（和市、木ノ本三二四）、十組＝岡本賢拏（海草郡下津町青枝五一三）戸田智子（海南市野上中八一四）、十一組＝鈴木智子（和市、木ノ本三二四）、十二組＝西田雄彦（氏家農、内田芳夫の娘）、十三組＝原常吉（林常蔵、岩前光男、御前文雄、林嘉一郎、西田雄彦、氏家農、内田芳夫の娘）、十四組＝諸氏および遺族二名の出席が五十年振りにお会いした

に万人共有の目、鼻、口を配置するのに、稀にみる卵性双生児を除けば、全く同じ顔は皆無と云つて良い

であろう。

先日和歌山で開かれた和商三十九期生卒後五十年同

年に到着、それぞれの感概を胸に再会を約して家路についた。

心配された天候にも恵まれ、旧交を温め合い誠に楽しい旅行に参加できた喜びは、いつまでも記憶に残る

ものと思う。この蔭には幹事の方々のご労苦、栗山君の物心にわたる心づかい、南海バスの山本和宏君の格別の配慮に心から感謝している。

今後とも、さらに多くの競演というところで、青春時代に返りなつかしい歌や、演歌などの美声に醉い、「あ」という間に、ナンバを経由し午後七時和歌山へ向けて出発した。

帰路は、専ら、カラオケで音量とも申し分のない温泉で疲れをほぐしたあと、

夕食となり、山菜を中心としたこの地方特有の料理に

泉州で疲れをほぐしたあと、

翌二十四日は、午前中、旅館近くのリンゴ園を訪れ、一組＝岡本智美（海南市阪井七六八一二）中西香菜（八九）、二組＝村上真也（和市、賀ハイツ二〇一）、三組＝田中庄一九七一四三）田中佐友里（那賀郡岩出町吉田二九六一九）、四組＝大浦望（和市、有本五五五一七）坂本登子（和市、榎原）五〇一二評議員）、五組＝出張悦子（海草郡下津町引尾五三一）○殿七九）、六組＝西宏之（和市、西庄一三〇一）、七組＝川畠政人（和市、梅原二七五二〇）嶋田喜久（